

目 次

招待講演：オントロジー

人工知能におけるオントロジーとその応用

武田英明（情報学研） 1

生命科学のためのオントロジー

高木利久、高井貴子（東大医科研） 13

セッション1 言語と情報・知識

頻度情報を用いた漢字辞書の評価法 - 知識ベースの漢字入力に向けて -

堀 幸雄、池村匡哉（神奈川大） 19

漢字の異形字表記に対応した検索システム

阪口哲男、赤穂義範（図情大） 23

日米対応特許データに基づく対訳自動抽出

樋口重人、福井雅敏（パトリス）；藤井 敦（図情大・JST CREST）；
石川徹也（図情大） 27

セッション2 情報・知識の共有と配信

XMLのプレゼンテーションと検索

重元康昌（富士通）；藤澤由美、宮崎 智、菅原秀明（遺伝研） 33

情報共有による Z39.50 データベース選択支援環境

江草由佳、高久雅生、宇陀則彦、石塚英弘（図情大） 37

利用者からみた Z39.50 を考える

鳥越直寿（インフォコム） 45

デジタル・アーカイブの現状と問題点

原田隆史（慶應大） 51

同業者を集めた電子モールシステムの構築

平野貴弘、野上暁功、森川弘信、田中猛彦、中川優（和歌山大） 55

商業出版におけるコンテンツ配信の課題

深見拓史（廣済堂） 59

セッション3 情報・知識の基礎概念と構造

情報知識学思案3

村上茂三 (止観第一研) 63

特定構文を用いた用語間の意味関係の抽出

石川大介、藤原 譲 (神奈川大) 67

意味関係抽出による概念の構造化

近藤雄裕、藤原 譲 (神奈川大) 71

構造化された知識を基にした情報検索システム

森本貴之、近藤雄裕、杉田勝彦、石川大介、池村匡哉、藤原 譲 (神奈川大) ... 75

セッション4 情報・知識の抽出・創生

XML 文章における意味情報の自動推定

中挟知延子 (東洋大) 81

研究者ディレクトリデータベースからのキーワード抽出による分野間の関連分析

西澤正己、孫 媛、矢野正晴 (情報学研) 85

ネットニュースにおける対立の分析手法の提案

瀬尾雄三 (東大先端経工セ); 矢野正晴 (情報学研) 89

「知識創発」を支援するドキュメント・マネジメント

西村 健 (ドキュメント・エンジニアリング研) 93